

要望された成分のスイッチ OTC 化の妥当性に係る検討会議結果について

1. 要望内容

要望番号	H29-1 H29-2 H29-3 H29-4	要望者	個人
要望内容	成分名	H29-1：ドネペジル塩酸塩 H29-2：ガランタミン臭化水素酸塩 H29-3：メマンチン塩酸塩 H29-4：リバスチグミン	
	効能・効果	H29-1：アルツハイマー型認知症及びレビー小体型認知症における認知症症状の進行抑制 H29-2：軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制 H29-3：中等度及び高度アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制 H29-4：軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制	

2. 検討会議結果

OTC とすることの可否	否
OTC とする際の留意事項・ その他検討会議における 議論	○認知症については医師の正確な診断が必要であること、医師が患者の症状や副作用の発現状況等に応じて、薬剤の選択、用量の調整が必要であること、記憶をよくする薬と誤解されて濫用される懸念があること等から、本成分を OTC とすることは認められない。